

## 令和4年度日本水産学会秋季大会

令和4年度日本水産学会秋季大会の研究発表およびシンポジウムは、9月5日（月）から9月7日（水）まで口頭発表で秋季大会ホームページ上に掲載されたプログラムにより開催いたしました。

なお、研究発表に関する変更ならびに各講演の座長氏名は下記の通りです。

### 記

#### 発表取消

講演番号 101 ウニの主要卵黄タンパク質（MYP）の卵への蓄積機構の解析

○出口真彌（北大院環）・渡邊周一郎・北野雄大・長谷美佳・浦和寛・都木靖彰（北大院水）

講演番号 102 キタムラサキウニ（*Mesocentrotus nudus*）の生殖巣肥大時における核内受容体の発現解析

○渡邊周一郎（北大院水）・志水詩野（北大水）・佐藤卓史・浦和寛・都木靖彰（北大院水）

講演番号 103 細胞培養試験を用いた生物活性アッセイ系の確立—1 細胞増殖及び細胞遊走活性を調べる試験系の確立

○吉田紀之（北大院水）・宮本宜之（丸共バイオフーズ（株））・浦和寛・都木靖彰（北大院水）

講演番号 104 細胞培養試験を用いた生物活性アッセイ系の確立—2 細胞外基質産生活性を調べる試験系の確立

○稲田浩士・牛島康太（北大院水）・堤尚信（丸共バイオフーズ（株））・浦和寛・都木靖彰（北大院水）

講演番号 326 水槽底面流速がニホンウナギ仔魚の吻部形態異常に及ぼす影響

○石川 卓（水産機構技術研）・高橋勇樹・米山和良（北大院水）・井上誠章・金子信人・福井洋平・野村和晴（水産機構技術研）

講演番号 416 天然魚礁八里ヶ瀬（日本海・山口県沖）のリングネットによる採集からみた仔稚魚の分布—クラスタ分析，多様度指数による検討—

○毛利雅彦（水大校）・寺嶋拓海（熊本県）・古賀淳司・中村公彦（水大校）

講演番号 503 氷蔵中のクロマグロ筋肉におけるミトコンドリアによるメトミオグロビン還元活性の変化

○徐燕麗・中野俊樹・落合芳博（東北大院農）

講演番号 506 スルメイカ眼神経節からのアスパラギン酸ラセマーゼの精製および性状解析

○横山雄彦・土屋亮輔・石川泰生・齋藤駿介（北里大海洋）

講演番号 635 掛け流し・閉鎖循環併用飼育および飼育水塩分の切替がニホンウナギ仔魚の成長・生残に及ぼす影響

○野村和晴・石川卓・金子信人（水産機構技術研）・石橋泰典（近大農）・田中秀樹（近大水研）

講演番号 636 ニホンウナギ仔魚の無給餌生残率に及ぼす飼育水塩分および水温の影響

○永谷健一・市原聡人（近大院農）・野村和晴・石川卓・金子信人（水産機構技術研）・田中秀樹（近大水研）・石橋泰典（近大院農）

講演番号 637 ニホンウナギ仔魚の生残率に及ぼす飼育水塩分の切り替えと循環飼育の影響

○永谷健一・市原聡人（近大院農）・野村和晴・石川卓・金子信人（水産機構技術研）・田中秀樹（近大水研）・石橋泰典（近大院農）

講演番号 648 福井県における天然アカウニの殻径と年齢の関係

児玉晃治・長島拓也（福井県農林水産部水産課）・岩崎俊祐・○仲野大地（福井水試）

講演番号 681 マサバ、ワニエソ及びカナガシラにおける MBSP 活性の比較

○大久保誠・小林望・谷口成紀・前田俊道（水産機構水大校）

#### 発表日時の変更

講演番号 516 シログチ *Pennahia argentata* およびギス *Pterothrissus gissu* すり身の混合比と加熱ゲル特性について II

○中溝量子（東大院農・鈴廣魚肉たんぱく研）・小南友里（東大院農）・松岡洋子・植木暢彦・万建栄・渡部終五（鈴廣魚肉たんぱく研）・潮秀樹（東大院農）

\*9月5日（月）15:30 の発表を9月6日（火）16:30 に変更

講演番号 627 女川湾湾奥におけるマクロベントス群集動態について（2007-2022）

北島周・長崎礼資・片桐耕・岩渕巽（東北大院・農）・阿部博和・小林元樹（石巻専修大・理工）・西谷豪・○大越和加（東北大院・農）

\*9月5日（月）の発表を9月6日（火）に変更

## 講演座長

講演番号	講演座長
101-103	太田耕平（九大院農）＊
104-106	長澤一衛（東北大院農）
107-109	太田耕平（九大院農）＊
110-112	相馬智史（水産機構資源研）
113-115	渡邊壯一（東大院農）
116-118	井ノ口 繭（東大院農）
119-121	吉崎悟朗（海洋大）
122-125	古川史也（北里大）
126-128	竹村明洋（琉球大）

講演番号	講演座長
201-204	山下 洋（京大フィールド研セ）
205-208	米田道夫（水産機構技術研）
209-212	白藤徳夫（水産機構技術研）
213-215	高木基裕（愛媛大南水研セ）
216-217	高津哲也（北大院水）
218-221	鬼塚年弘（水産機構技術研）
222-225	鈴木美和（日大生物資源）

講演番号	講演座長
301-304	加藤豪司（海洋大）
305-308	瀧澤文雄（福井県大海洋生資）
309-311	杣本智軌（九大院農）
312-315	吉川廣幸（水産機構水大校）
316-319	澤山 英太郎（日大生物資源）
320-323	木南竜平（近大水研）
324-327	安藤 忠（水産機構技術研）
328-331	中田 久（近大水研）
332-335	松井英明（水産機構水大校）
336-339	石原賢司（水産機構技術研）
340-343	嶋田幸典（水産機構技術研）
344-347	高木基裕（愛媛大南水研セ）

講演番号	講演座長
401-404	長谷川達人（福井大）
405-408	鈴木直樹（海洋大）
409-412	木村暢夫（北大院水）
413-416	中西健二（宮崎水試）
417-420	嶋田陽一（水産機構水大校）
421-423	小島隆人（日大生物資源）
424-427	松山幸彦（水産機構技術研）
428-431	高橋勇樹（北大院水）
432-435	山口太一（岡山理科大）
436-437	田岡洋介（宮崎大農）
438-439	大久保 信幸（水産機構技術研）
440-442	内藤佳奈子（県広大生物資源）
443-445	山本圭吾（大阪環農水研）

講演番号	講演座長
501-504	松宮政弘（日大生物資源）
505-508	加藤早苗（鹿大水）
509-511	木下滋晴（東大院農）
512-515	舩原大輔（三重大院生資）
516-519	矢野原泰士（南九大）
520-522	中野俊樹（東北大院農）
523-526	福島英登（日大生物資源）
527-530	吉岡武也（道工技セ）
531-534	平塚聖一（東海大海洋）
535-538	世古卓也（水産機構技術研）
539-516	杉浦義正（水産機構水大校）

\*当初 101-103 は太田耕平（九大院農），107-109 は宮西 弘（宮崎大）で予定されていた。

しかし，101-103 の演者が発表取り消しとなったため，太田耕平（九大院農）が 107-109 を担当し，宮西弘（宮崎大）は大会スタッフとして大会運営に専念した。